

登別市浄水場等維持管理業務包括委託
公募型プロポーザル
選定基準

令和8年9月

登別市

目 次

1	審査方法.....	1
(1)	審査方式.....	1
(2)	受注者決定フロー.....	1
(3)	委員会の設置.....	2
2	一次審査の実施.....	2
(1)	必要書類の確認.....	2
(2)	参加資格要件の確認.....	2
3	二次審査の実施.....	2
(1)	必要書類の確認.....	2
(2)	プレゼンテーション及びヒアリングの実施.....	2
4	最優秀提案者選定の手順.....	2
(1)	技術評価点の算定.....	2
(2)	価格評価点の算定.....	3
(3)	総合評価点の算定と最優秀提案者の選定.....	3
5	総合評価点の算定方法.....	3
(1)	配点方針.....	3
(2)	評価項目、評価の視点及び配点.....	3
(3)	評価点の算出方法.....	4

本書は、登別市（以下、「発注者」という。）が発注する「登別市浄水場等維持管理業務包括委託」について、公募型プロポーザル方式による民間事業者（以下、「事業者」という。）の募集及び選定を行うにあたり、必要な事項を定めるものであり、業務に係る参加希望者に交付する実施要領と一体となるものである。

1 審査方法

（1）審査方式

本業務は、事業者の有する専門的な知識やノウハウ、技術力等を活用することが必要であることから、受注者の選定に当たっては、公募型プロポーザル方式を採用し、技術提案による非価格要素とともに、提示された参考見積価格の価格要素を総合的に評価する。

（2）受注者決定フロー

受注者決定フローは図 1 に示すとおりである。

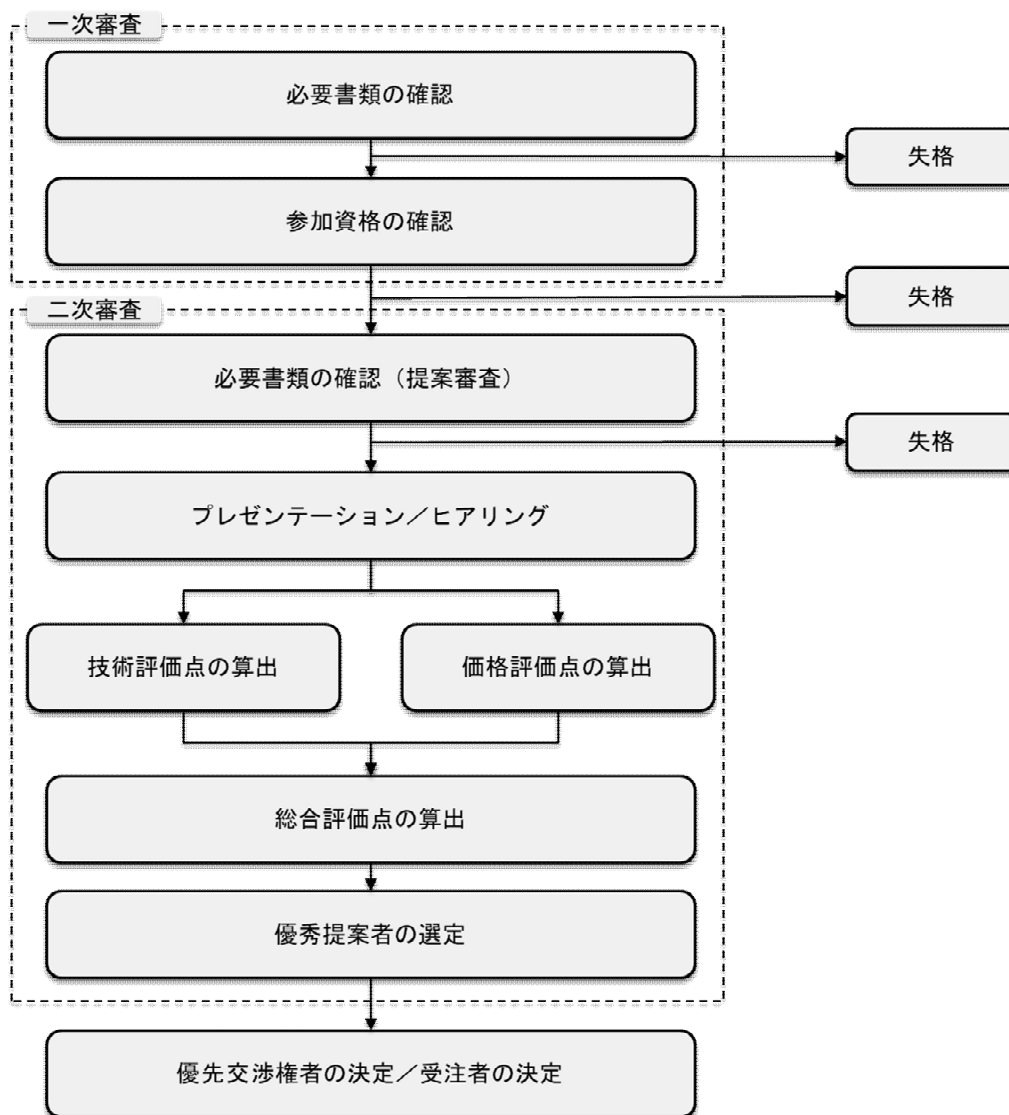


図 1 受注者決定フロー

(3) 委員会の設置

発注者は、業務提案書等の審査を専門的知見に基づいて実施するため、「登別市浄水場等維持管理業務包括委託事業者選定委員会」（以下、「委員会」という。）を設置する。委員会は、本選定基準に基づき提案書等の審査を行う。

なお、参加者が、最優秀提案者の特定前までに、本業務に関して、委員会の委員に直接・間接を問わず接触した場合は、当該参加者は参加資格を失うことがあるので留意すること。

2 一次審査の実施

一次審査は以下の内容で実施し、プロポーザル参加資格について確認する。

(1) 必要書類の確認

発注者は、参加者から提出された参加意向申出時の提出書類について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。書類不備の場合は失格とする。ただし、発注者が軽微な書類不備等と認め、速やかに補填された場合は、この限りでない。

(2) 参加資格要件の確認

発注者は、参加者から提出された参加意向申出時の提出書類に基づき、参加者が実施要領に定める参加資格要件を満たしていることを確認する。参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

3 二次審査の実施

二次審査は以下の内容で実施し、提案内容の審査を行う。

(1) 必要書類の確認

発注者は、参加者から提出された業務提案書について、実施要領にて求めた必要書類がすべて揃っていることを確認する。発注者による提出書類の審査を行い、提出書類の内容不備が認められた場合は失格とする。ただし、発注者が軽微な書類不備等と認め、速やかに補填された場合は、この限りでない。

(2) プレゼンテーション及びヒアリングの実施

委員会及び発注者は、必要書類の確認ができた参加者を対象として、提案内容の確認等のために、参加者にプレゼンテーションを求め、ヒアリングを実施することを原則とする。提案内容審査ではヒアリング時の対応内容も勘案する。なお、実施予定日時等については、実施要領に留意すること。

4 最優秀提案者選定の手順

(1) 技術評価点の算定

委員会は、参加者から提出される業務提案書のうち技術的提案などの非価格要素の内容について審査し得点化する。

(2) 価格評価点の算定

発注者は、参加者から提出された提案額及び提案価格内訳書を確認し得点化する。

(3) 総合評価点の算定と最優秀提案者の選定

委員会及び発注者は、委員会の評価による技術評価点に価格評価点を加算して総合評価点を算定し、総合評価点が最も高い参加者を最優秀提案者として選定する。なお、総合評価点が同点の参加者が2人以上あるときは、委員会の合議により順位を決定する。なお、業務提案者が1者の場合でも審査する。

5 総合評価点の算定方法

(1) 配点方針

業務提案書で求める提案内容の評価について、非価格要素に関する技術評価点と価格要素に関する価格評価点の配点は、それぞれ160点及び40点を満点とし、技術評価点と価格評価点を加算して得られる合計点を総合評価点とする。

総合評価点（200点満点）＝技術評価点（160点満点）＋ 価格評価点（40点満点）

(2) 評価項目、評価の視点及び配点

技術評価点及び価格評価点の算出に当たって、業務提案書の審査項目、内容及び配点は、表1のとおりとする。

表 1 技術評価点と価格評価点の評価項目、評価の視点及び配点

区分	審査項目	評価の視点	配点 (点)
業務実施能力	業務実施体制	・業務を実施するために必要な組織体制と人員配置計画（平日、休日、夜間、緊急時の各体制）が適切に提案されているか。 ・教育訓練、異動や引継に関する対応策が提示されているか。	20
	担当予定従事者の資格・経験	・企業の技術者及び有資格者の数は十分か。 ・業務実施に必要な有資格者の配置計画が適切か。	10
	受注実績	・急速ろ過施設、膜ろ過施設の維持管理実績は十分か。 ・包括委託など同種・類似業務の実績は十分か。 ・類似条件（積雪寒冷地等）における維持管理実績はあるか。	10
業務提案の内容	業務実施コンセプト及び実施方針	・業務の基本的な考え方が明確に述べられているか。 ・業務に関する認識が十分か。	20
	維持管理の効率化及び業務改善に関する提案	・効果的かつ実施可能な業務改善方策、コスト削減策が具体的に述べられているか。 ・施設管理レベルや業務実施レベルの向上、効率化に役立つ有効な提案があるか。	30
	大雨等の豪雨時及び緊急時に関する提案	・大雨等豪雨時における運転管理の実施方法等は適切か。 ・無人の施設や夜間・休日の異常時・緊急時における人員配置計画及び緊急連絡体制が効果的か。 ・現場からの支援要請に対する組織的なバックアップ体制は十分か。	40
	地元貢献に関する提案	・地元の人材、企業などの各種地域資源の活用や社会貢献に関する提案が具体的に述べられているか。	20
	その他の提案	・自由提案（水道事業のPR、環境対策など）は具体性や有効性があるか。	10
	提案価格		40
	合計		200

(3) 評価点の算出方法

① 技術評価点の得点化方法

技術評価点は、審査項目別に得点を算出し、その合計点を評価点とする。

② 価格評価点の得点化方法

価格評価点は、応募者の提案価格から得点を算出し、評価点とする。